

余裕で！

♥♥♥♥♥ 来年の夏は、上越火力発電所 1 号系列(119 万 kW)の一部が 7 月までに営業運転を始めるから、もっと安心だね。♥♥♥♥♥

振り替え効果 他社融通の可能性

中電電力需給に余裕も

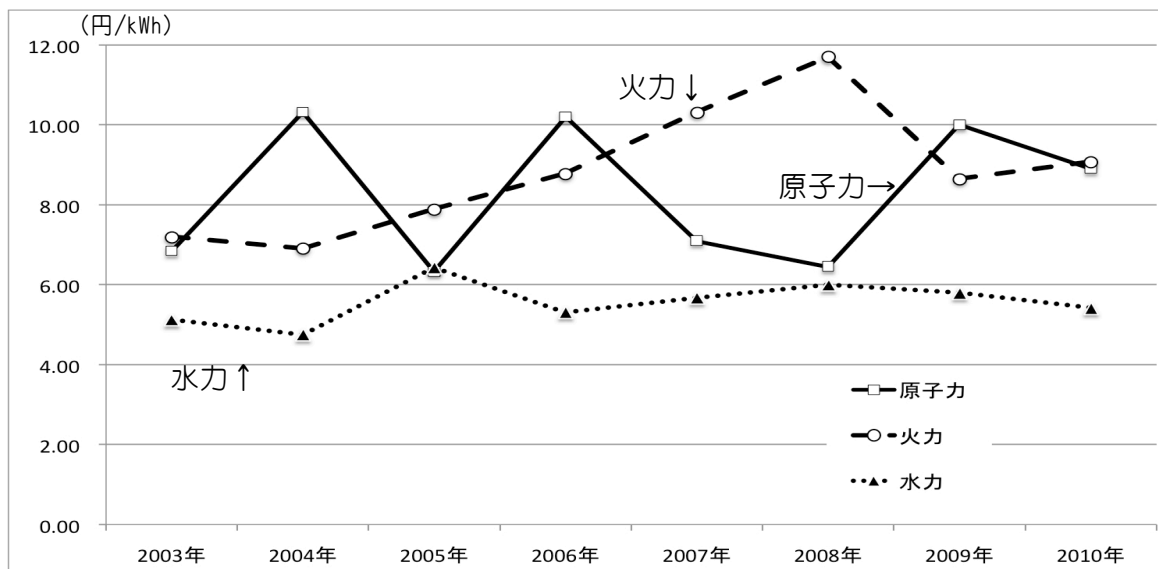
中電は浜岡原発の停止で火力発電の燃料費が二千五百億円以上かゝる。資金調達に二億円の資金確保を課題とす。

て大野副社長は、日本政策投資銀行による一千億円の緊急対策融資に加え、三菱東京UFJ銀行などメガバンク三行とも計二千五百億円の融資契約を結んだと説明した。

ただ、本年度当初計画で設備投資や社債の

ここ 8 年の平均単価は、原子力 8.37 円、火力発電 8.81 円、水力（一般及び揚水）5.56 円でした。（第 80 期～第 87 期の中電株主総会答弁より計算）

火力発電の設備利用率はせいぜい50%程度でこの単価。水力発電は、揚水発電所（設備利用率4%前後。建設コストも高い）を含めてもダントツに発電単価は安いのです。



一方、自前の発電所（ほとんど火力発電）の電気や、自家発電の余剰電力を買いとって小売りをする PPS（特定規模電気事業者）は、高い送電線の使用料を払いながら、実際に原発を持つ電力会社よりもさらに安い料金で電気を供給しています。

中電の電気は、原発があるから高いんじゃないの？そんなギモンがわいてきませんか？

●発行●2011年7月15日●核のごみキャンペーン・中部●

(連絡先: tel&fax 050-3579-0016 meil: anraku-t@nifty.com)